

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 18 日 (2021.2.18)

【公開番号】特開 2018-120214 (P2018-120214A)

【公開日】平成 30 年 8 月 2 日 (2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報 2018-029

【出願番号】特願 2018-1617 (P2018-1617)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 3 8

H 0 1 L 29/78 6 1 8 B

H 0 1 L 29/78 6 1 3 Z

G 0 2 F 1/1368

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 24 日 (2020.12.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 乃至第 4 の配線と、第 1 のトランジスタと、第 2 のトランジスタと、第 1 の導電層と、第 2 の導電層と、を有し、

前記第 3 の配線及び前記第 4 の配線は、それぞれ第 1 の方向に延在し、且つ、前記第 1 の方向と交差する第 2 の方向に配列し、

前記第 1 の配線及び前記第 2 の配線は、それぞれ前記第 2 の方向に延在し、且つ、前記第 1 の方向に配列し、

前記第 3 の配線及び前記第 4 の配線は、それぞれ、前記第 1 の配線及び前記第 2 の配線と交差し、

前記第 1 のトランジスタは、ゲートが前記第 3 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの一方が前記第 1 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの他方が前記第 1 の導電層と電氣的に接続し、

前記第 2 のトランジスタは、ゲートが前記第 4 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの一方が前記第 2 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの他方が前記第 2 の導電層と電氣的に接続し、

前記第 1 の導電層及び前記第 2 の導電層は、それぞれ前記第 2 の配線の一部と重畳する部分を有し、

前記第 1 の配線と前記第 2 の配線は、それぞれ異なる信号が供給され、

前記第 3 の配線と前記第 4 の配線は、それぞれ同一の選択信号が供給される、  
表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記第 1 の導電層と重畳する、液晶と、第 1 の着色層と、を有し、

前記第 2 の導電層と重畳する、前記液晶と、第 2 の着色層と、を有し、

前記第 1 の着色層と、前記第 2 の着色層とは、同じ色の光を透過する、表示装置。

【請求項 3】

請求項 2 において、

第 5 の配線、第 6 の配線、第 3 のトランジスタ、第 4 のトランジスタ、第 3 の導電層及び第 4 の導電層を有し、

前記第 5 の配線及び前記第 6 の配線は、前記第 2 の方向に延在し、

前記第 3 のトランジスタは、ゲートが前記第 3 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの一方が前記第 5 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの他方が前記第 3 の導電層と電氣的に接続し、

前記第 4 のトランジスタは、ゲートが前記第 4 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの一方が前記第 6 の配線と電氣的に接続し、且つ、ソースまたはドレインの他方が前記第 4 の導電層と電氣的に接続し、

前記第 3 の導電層及び前記第 4 の導電層は、それぞれ前記第 6 の配線の一部と重畳する部分を有し、

前記第 5 の配線と前記第 6 の配線は、それぞれ異なる信号が供給される、表示装置。

【請求項 4】

請求項 3 において、

前記第 3 の導電層と重畳する、前記液晶と、第 3 の着色層と、を有し、

前記第 4 の導電層と重畳する、前記液晶と、第 4 の着色層と、を有し、

前記第 3 の着色層と、前記第 4 の着色層とは、同じ色の光を透過し、且つ、前記第 1 の着色層とは異なる色の光を透過する、表示装置。

【請求項 5】

請求項 3 または請求項 4 において、

前記第 5 の配線は、前記第 2 の配線と前記第 6 の配線の間に位置する、表示装置。

【請求項 6】

請求項 3 または請求項 4 において、

前記第 6 の配線は、前記第 2 の配線と前記第 5 の配線の間に位置する、表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれかーにおいて、

前記第 1 のトランジスタは、第 1 の半導体層を有し、

前記第 2 のトランジスタは、第 2 の半導体層を有し、

前記第 1 の半導体層と、前記第 2 の半導体層とは、それぞれ前記第 1 の配線と前記第 2 の配線の間に位置する部分を有する、表示装置。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記第 1 の半導体層及び前記第 2 の半導体層は、それぞれ金属酸化物を含む、表示装置。

【請求項 9】

請求項 7 において、

前記第 1 の半導体層及び前記第 2 の半導体層は、それぞれ非晶質シリコンを含む、表示装置。

【請求項 10】

請求項 7 において、

前記第 1 の半導体層及び前記第 2 の半導体層は、それぞれ微結晶シリコン、または多結

晶シリコンを含む、

表示装置

【請求項 1 1】

請求項 1 乃至請求項 1 0 のいずれかーにおいて、

前記第 1 のトランジスタと電氣的に接続する容量素子を有し、

前記容量素子は、前記第 1 の配線と前記第 2 の配線の間に位置し、

前記容量素子は、前記第 1 の導電層と重畳する部分を有する、

表示装置。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 において、

前記容量素子は、第 5 の導電層と第 6 の導電層を有し、

前記第 5 の導電層と前記第 6 の導電層とは、それぞれ可視光を透過する機能を有する、

表示装置。